

連載＝四国八十八ヵ所めぐり

「歩き遍路の旅」 5

会員 樋口俊介

修業の道場（土佐の国） その1

「24番(最御崎寺)～39番(延光寺)」合計16ヶ寺(高知県)

海を眺め、空を仰ぎ、ひたすら前へ。室戸・足摺の2つの岬を廻り、16ヶ所を拝の旅へ、歩き遍路には遙かな道のりの道場だ！！
23ヶ所(薬王寺)に参拝したあとは、およそ80kmかなたの室戸岬へと遍路の道をたどることになる。

当日に歩くお寺に関する由来とか伝説等の内容を分かる範囲で説明をします。これからが修行のスタートです。必ず最後まで歩き通します。

第12回目

平成21年4月6日(月)～4月7日(火) 発心の道場区切りウォーク(23番薬王寺から 穴喰町「道の駅」

歩き(ウォーキング)遍路 札所0ヵ所 一泊二日
約37Km

筆者紀行

目標のゴールまでは僅かでもまだほど遠いが、まずは第一関門の「発心の道場」阿波の国(1番霊山寺～23番薬王寺)までの合計23ヶ寺を歩き終えた。(総距離は約163km)

さあ次は「修行の道場」土佐の国(24番～39番)へ行きます。しかし大変です。何故？23番～24番までは遙か彼方の室戸岬までの約80kmを歩くことです。取り合えず今日は約20kmを歩く予定です。新たな固い決意を秘めて、修行の心と感謝の気持

ちを忘れずに、一步一步かみ締めて前に向かって歩きます。

○ 1日目は23番薬王寺～鯖大師(泊)までの20km.

4時50分に起床し5:55分車で駐車場へ歩いてローソンに友達の車に便乗させてもらい林原駐車場へ。6:45分出発し両備バス倉敷営業所を経由して、津田の松原SAにてトイレ休憩を取り、徳島ICで降りて、途中のお店で昼食を済ませて、前回歩き終えた薬王寺へは岡山から途中の休憩を含め約5時間掛けて到着する。

バスを下車して、軽く準備運動を行い、先達さんの説明と注意事項を受け12:25分ごろから歩き始める。ひたすら空と海を眺めながらの遍路道は、海岸線に沿って国道55号が続く。沿道の方々からの励まし、そして海から山からの澄み切った空気、少し強い潮風を受けながら約4kmぐらい歩いてトイレ休憩をする。道すがらの海はあちこちで荒々しい白波を立てていました。近くの漁師さんの話では、「昨日までは穏やかだった海が、今日は波が高く荒れている」。これぞ修行の道場と実感した。

休憩を10分ぐらいにして歩き始めるが、時おり家の前から「頑張れよ！あんた達どこからこられたの」と良く聞かれる。団体で(今日は35名)で歩いていると特に目立つし、子供さんから見れば、珍しいらしく彼方此方で声が掛かって来る。その励ましのエネルギーを受け元気を取り戻して前へ！「有り難う！」と念じながら前進する。10kmぐらい歩いた所のコンビニでトイレと水分補給等で15分休憩、今日の目標の半分を歩き終えた。



歩き遍路中の筆者

「さあ出発します」とスタッフが声を掛け人数を

確認してスタート。歩き始めると左の足の裏が少し痛む。自転車通学の中高生が帰宅の途中ですれ違いに大きな声で「こんにちは」と声を掛けてくれる。こちらからもすぐに反応をする。そんな事が何とも気持ちよく好感が持て、こちらにも元気を貰いました。舗装道路は少し疲れると思い、時々には海岸の砂地を歩いてみるが意外と歩き難かった。

途中の小松大師にもお参りして歩き始めるが、どこまで行っても同じように、左手には大海原、右手に迫る山並み、そんな風景が延々と続く。目標の鯖大師までに3回休憩をして18:10分に到着した。目標の20kmを約5時間50分(トイレ休憩を含む)で歩き終えたが、両足の裏には豆が出来て膝はがくがくし大変疲れた。早速お風呂に入り、生き返った心地です。夕食の前に護摩堂にて古式由来の豪壮な儀式(お勤め)に参加させて頂き大感激しました。本日の歩数は3万3871歩でした。



鯖大師近くの桜並木が綺麗でした

○ 2日目は鯖大師～穴喰道上の駅まで約17km

6時ごろ起床して「へんろ会館」内の本堂でお勤め後に朝食を済ませ、7時25分に前日歩き終えた所までバスで移動。7時35分から本日の目標地まで歩き始める。昨日の疲れが少し残るが、気持ちを引き締め歩き始めると、心地よく澄み切った空気が流れ「ああ美味しい」と感じ、疲れも一遍に飛んで行くようです。擦れ違いの車の窓から顔を出し大きな声で「頑張れよ」と漁師さん風情や沿道の民家の2階から声を掛けてくれる励ましの声援で、気持ちよく

元気が出てきます。四国の方々に感謝感激です。！

歩き始めて5kmぐらいの所でトイレと水分休憩を10分取る。歩けど歩けど相変わらず、左手に大海原、右手には迫る山並み。そんな光景が延々と続く。舗装道路を歩くと遍路道と違い、疲れが多く体への負担も大きい。

車道や歩道のコンクリートの割れ目から、風で飛んできた種子が芽を出している雑草を見ると、木々などの生命力や忍耐と、その生きるパワーを感じ雑念が飛んで行く。沿道には桜の花も咲いているが、桜葉も緑を増して来た様で、次の年に花を咲かせる為に、これからの1年間にエネルギーを蓄える努力と忍耐は壮絶な戦いになると思います。日本の桜の花は見事で大好きです。

この事を考えて見ると、歩き遍路で疲れた足が痛む等は話になりません。「論外です」と自認する。そのように気持ちを切り替えながら、3回のトイレ休憩を取りながら約4時間40分(休憩を含め)かけて今日の目標の17kmを歩き終えて、清々しい最高の気分です。有り難う！感謝！と自分に褒めていました。なお本日の歩数は2万4413歩でした。2日間の合計約37kmで歩数は5万8284歩です。



宿泊したホテルから歩く途中の海岸(太平洋)

第13回目

平成21年5月11日(月)～5月12日(火)
辺地修行の長い道を行く(穴喰町～三津)

歩き(ウォーキング)遍路 札所0ヵ所 一泊二日
約38Km

筆者紀行

○ 一日目は穴喰道上の駅から東洋町のホテルまでの 18km

5 時 10 分に起床し車で駐車場へ歩いてローソン 6 時 10 分半田さんの車に便乗し、林原駐車場へ。両備バス倉敷、児島 IC、道の駅・南国、道の駅・室戸を経由しトイレ休憩を3回取りながら穴喰に着き、直ぐに昼食(大変美味しかった)して、前回歩き終えた所までバスで移動する。岡山から約 5 時間 50 分もかけて到着した。バスの長旅で疲れました。

13 時 5 分から歩き始める。今日の目標は 17 km です。天候は晴れて恵まれた気温で絶好日です。先ず準備体操をしスタッフが人数確認をして 36 名の団体は 2 列縦隊になりスタート。まず東洋大師に寄り参拝を済ませ野根に向けて歩き始める。毎度の事ながら舗装道路の割れ目から、雑草や草花が覗いている。この生命力は、計り知れないものがあり、その根性・そのパワー等の精神力を少しでも見習う気持ちを受け入れて、自分の行動に移せば何事も楽に解決し、精神的肉体的に向上出来そうだと自認し、修行の心構えが自然に湧いてくる。



国道の表示が鮮やかだ 隣は大海原だ

歩き出して 5km ぐらいで休憩し、水分補給等を済ます。既に県境を越え高知に入ったようだ。歩けど歩けどまだまだ左手には大海原、右手に迫る山並みが続く。そんな光景が延々と続くが、しかし反面そうした海や山を眺めながらの「歩き遍路」は格別です。また沿道の方々の声援や励ましが、更なる元気の源で楽

しい気持ちになれます。

室戸岬へ向かう海沿いの道は、海からの風をまともに受けてしまうので、家屋は高い石壁に囲まれていました。勿論台風の時等の防波堤も兼ねて居るのでしょう。



ゴロゴロ海岸を歩く筆者

約 10km 歩いて公園で休憩をしました。あと約 7 km 歩けば本日の目標が達成できます。休憩 15 分で切り上げ皆さんと励ましあいながら歩きだす。

山々は青葉若葉の輝きに満ちた季節で、心地よい風と新鮮な空気が流れて、歩き遍路には申し分のない一瞬を感じ自然に感謝する。そのあと 2 回の休憩を取り、本日のゴール近くの「ゴロゴロ海岸」を歩く。さすがに砂地は歩きにくいが何とか歩き終えた。

宿泊ホテルには 17 時 40 分に到着する。早速お風呂に入り、やっと疲れが飛んでしまいました。

夕食は 19 時ごろに取ったあと、一室に 6 人が集まり、雑談やあつい議論を夜遅くまでする。それがまた楽しい一時になります。

今日は約 4 時間 30 分かけて 18km を歩き、歩数は 2 万 7873 歩でした。

○ 2 日目は前日歩き終えた田野町～道の駅・ヤスまでの約 20km

4 時 30 分に起床して近くの海岸を 1 時間ぐらい散策する。美味しい空気やそよ風を頬に受け

水平線を眺めながら散歩する。最高の贅沢を感じる。

食事等を済ませホテルを7時30分に出る。バスで前日歩いた所まで行き、軽い準備運動を行ってから7時50分には歩き始める。

ゴロゴロ海岸を少し歩き、佐喜浜へと砂浜を歩くが、歩き易いところもあるが、足を取られて歩き難いなど、実際に歩いてみないと解かりません。潮風を受け海を眺め山の新緑の鮮やかさが目に沁みる、本当にそよ風を受けながらの歩きは、何者にも代えられない満足感がある。

約5km歩いて10分ぐらいトイレ休憩などして出発。誰かが「さあ元気をだして、出発だ！！」と声を掛ける。参加者の平均年齢は68歳ぐらいと想定？男性は7名であとは女性です。女性の方が忍耐力や我慢強さ等は高いようで、特に83歳の婦人のパワーには圧倒されました。



岩戸のこの光景は絶品だ

沿道の草花や木々等の茂りが、生き良いよく、上から垂れ下がり横からはみ出して、時には邪魔になるが、それらの樹木と歩いている我々とは、お互いに共存共栄を意識しながらそんな面持ちで歩を進める。

約10kmと15kmで休憩を取りながら、唯々前進と歩を進める。擦れ違いには「頑張れ」の声掛けを戴き、自転車からも「こんにちわ！」と大きな声が通り過ぎる。その都度元気を取り戻すが、足腰の疲れは隠せない。どうにか夫婦岩まで歩き、昼食のためバスで室戸の町に

移動。

昼食が済んで再度バスで夫婦岩まで帰りそこから次の当面の目標地である「道の駅ヤス」（三津）に向かってスタート。食べた後なので元気を取り戻した感じで歩く、見え隠れしていた室戸青年弘法大師像(19歳時の姿)が突然大きく見えてきました。高さが21mもある巨大な像だ。



室戸青年弘法大師像 足もとに涅槃像も見える

大きな大師の後ろには、これまた大きな涅槃像もあった。階段を登り見学する。この近くには弘法大師が寝起きしたと言われる有名な「御厨人窟」「明神窟」や24番札所「最御崎寺」(ほつみさきじ)があるとの事。

まだまだこれから先は長い苦難な道のりですが、ここまで歩いて本当に良く頑張ったと、心の中で自分自身に感謝する。そして5時間20分かけて本日の目標20kmを歩き終える。

気分爽快で！そして次ぎへと気持ちが高ぶる。あとは同行のバスで岡山へ。南国IC・豊浜SA・児島IC・倉敷を経由して林原駐車場で下車。電車で上道駅まで帰り、徒歩で我家に20時25分に帰宅する。有り難う！感謝！の気持ちが横切る。本日の歩数は3万2966歩でした。歩いた距離は合計約38kmで6万839歩になりました。